

ケイパビリティ・モデルに基づく

人材開発体系の 作り方セミナー



参加対象

- ジョブ型人事制度移行に伴う人材育成制度の検討が必要な方
- 組織全体の人材開発戦略策定・企画が必要な方
- 「ケイパビリティ(コンピテンシー/能力・行動要件)モデル定義」の仕方を習得したい方

ねらい

リスキル・DX が叫ばれ、スピーディーに変化するビジネス環境の中で、将来を見据えた人材開発戦略を提示していくことが必要となっています。そのため、問題への対処療法的な研修実施ではなく、長期的な視点と経営視点を融合した「戦略的な」人材開発が求められるようになってきました。

本セミナーでは、人的資本経営や従業員エクスペリエンスの中核をなすものとしても注目されている人材開発と人材マネジメントの基盤ともなる、経営上の将来ニーズを見据えた「自社に必要な人材の能力・行動要件(ケイパビリティ)」を明確にした上で、包括的な人材開発計画を作るための基本的なプロセスとフレームワークを学び、実践展開へのステップを明確にしていきます。

ポイント

- ◆ インタビューデータと組織戦略計画の分析結果を使って、組織に必要な人材の能力要件を整理するとともに、戦略的人材開発体系を作る上での課題を明らかにする
- ◆ ケイパビリティ・ベース人材開発体系ツールを使って、人材開発体系を作るプロセスを、演習を通じて体験し、職場に戻ってから取るべきアクションを明らかにする
- ◆ **【特典】** 即実践に活用できるツールを3点ご提供します。
 - ・モデル作成に必要な情報収集インタビューツール (Word)
 - ・ケイパビリティ・モデル例 (具体サンプル) 付きモデル策定ツール (Excel)
 - ・ケイパビリティ・ベース人材開発プランニングルール (Excel)

開催日時

2026年 10月13日(火)・20日(火)

2027年 2月18日(木)・25日(木)

[時間] 2日間とも 13:15 ~ 16:30

形式 Zoomによるオンラインセミナー

講師(敬称略)

中原 孝子 ATD 認定 CPLP

株式会社インストラクショナルデザイン
代表取締役社長

参加料 ●法人会員…68,200円(税込)/1名

●会員外…80,300円(税込)/1名



オープンバッジ発行対象

全日程への参加・事前課題の期日までのご提出など一定の基準を満たした場合は、世界共通の技術標準規格に沿って発行されるデジタル証明・認証である「オープンバッジ」を発行いたします。

プログラム

[時間] 2日間とも 13:15 ~ 16:30

【事前課題】 人材育成の組織ニーズ調査

1日目 タレントマネジメントと能力・行動要件モデルと人材開発ニーズ

導入 ①研修目標、研修プログラム概要紹介
②自己紹介
③自己課題の概要について

1. タレントマネジメントと人材開発

- ①統合的タレントマネジメントフレームワーク
- ②人材マネジメントと人材開発の位置づけ
- ③ケイパビリティ・とコンピテンシーの違い
- ④人事戦略における能力・行動要件定義の重要性

2. 戦略的人材開発ニーズとコンピテンシー・モデル

- ①組織目標とコンピテンシー・モデルの繋がり
- ②人材育成環境とマネジメント
現場パフォーマンスマネジメントと人材育成の繋がり
- ③人材開発ニーズの整理と特定

【中間課題】 自社状況に合わせた能力・行動要件定義例を参照しながら、自社の状態に沿った能力・行動要件定義を文書化する

2日目 能力・行動要件育施策の検討

■中間ワークレビュー

3. ケイパビリティ・ベース TD ツールを使って人材開発プランを作る

- ①ケイパビリティ(能力・行動要件)定義の共有
- ②Day1で共有した人材開発ニーズに該当する能力行動要件にそった施策を検討する
- ③人材開発施策の組織的実践の考慮点

まとめ

- ①学んだことの確認と学びの記録
- ②アクションにつなげるための考察ポイント

※プログラムは変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

